

★ R.I.2660 INTERACT·NEWS ★



SCRUM

No.
40

新入生歓迎会報告
海外研修報告
年次大会報告
クラブ活動報告



報告書

ホストクラブ：浪速中学校・浪速高等学校インターアクトクラブ
スポンサークラブ：大阪帝塚山ロータリークラブ



目 次

◆ 発刊にあたって	1
◆ 2013～2014 年度 新入生歓迎会報告	3
◆ 2014～2015 年度 海外研修報告	9
◆ 2014～2015 年度 年次大会報告	24
◆ 各インターアクトクラブ活動報告	38
清風学園 AC	
大阪桐蔭中学校・高等学校 AC	
浪速中学校・浪速高等学校 AC	
四天王寺高等学校・中学校 AC	
金光八尾中学校・高等学校 AC	
相愛中学校・高等学校 AC	
大阪国際大和田高等学校 AC	
◆ インターアクトクラブ名簿	45
◆ 編集後記	55

《SCRUM NO. 40》 発刊にあたって

R I 2660 地区インターアクトクラブの機関紙 SCRUM が発刊されて、40年を迎えました。40年間次々と巣立っていった先輩たちが残していったもの、それが今年の《SCRUM NO. 40》にも受け継がれているものと思います。

創刊の1975年は、沖縄国際海洋博覧会が開催され、日本初の家庭用テレビゲーム機「テレビテニス」が発売された年でした。「テレビテニス」は黒色の画面の左右に表示される白い長方形を、2人のプレーヤーが動かして、テニスボールに見立てた白い丸を当てて反射させ、当て損なった方が負けという、極めて単純なものでした。今日のゲームは、実写映画を凌駕する迫力とスピード感に溢れた姿にまで成長を遂げています。単純な「テレビテニス」からスタートして、40年という時の流れの間に携わった多くの人々の力で、ここまでの成長を遂げたのでしょう。

当地区の7校インターアクトの皆さんがインターアクトクラブに出会い、各校独自の奉仕活動、共同の奉仕活動、地区ロータリークラブの諸活動に参加され、「奉仕」の意義と喜びを実感されたことが、この機関紙には溢れています。この「奉仕」との出会いは、いわば「テレビテニス」との出会いであり、諸君が、さらに40年を超える将来にむけて、この「奉仕」を様々な姿に成長させて下さい。

最後に各活動にご尽力頂き、本年のインターアクトクラブ活動を完遂いただきました各校の顧問の先生方、関係者諸氏、当地区泉ガバナーはじめ多くのロータリアンの皆様に心から御礼申し上げます。また、《SCRUM NO. 40》を編集・発刊を担当して頂きました浪速中学・高等学校インターアクトクラブ顧問の先生方に厚くお礼申し上げます。

2015年1月24日

国際ロータリー第2660地区
インターアクト委員会委員長
鮫島武信（大阪南RC）

《ガバナーメッセージ》

インタラクティブ活動に思う

国際ロータリー第 2660 地区

ガバナー 泉 博朗

インタラクティブの皆さん、あなた方は、未来から来た「留学生」であります。あなた方の未来のために、日本の未来のために、世界の未来のために、今学び、いろいろな経験をするのです。その成果は、今ではありません、皆さんが、未来に返った時に、その成果は花開くわけであります。そして、その成果は、あなた方の子供へと引き継がれていくのです。学ぶべき時に学ばないと、その学びをあなたの子供に伝えることはできません。今しか経験できないことも多くあります。インタラクティブの活動には、そのような、若い時にしかできない経験、若い時にしか感じる事の出来ない感動が多くあります。

また、インタラクティブ活動では、普段会うことのない、大人の人たちと会うことができます。ロータリアンは、様々な職業を生業にしています。みなさんの将来の形があるかもしれません。一瞬の出会いが、あなたの人生を変えるのです、一瞬の出会いを感じるために学ぶことは多くあります。多くを学び、感受性を高めてください、それぞれの存在の意味を感じてください。あなたの周りに無駄なものはありません。すべてが、学びの場であります。

ロータリアンの方をお願いします。若者は、私たちを見て、未来を感じています、若者には、明るい未来、力強い未来を語ってください。あなたの情熱を若者に伝えてください。よろしく願いいたします。

2013～2014年度 RI第2660地区

インターアクト新入生歓迎会



日 時 平成26年6月1日（日）

場 所 四天王寺高等学校・中学校

ホストクラブ 四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ

スポンサークラブ 大阪天王寺ロータリークラブ

2014年度 インターアクト“新入生歓迎会”

1、日時 2014年6月1日(日) 9:30～15:00

2、場所 四天王寺高等学校・中学校 第一会議室
大阪市天王寺区四天王寺1-11-73
TEL 06-6772-6201

3、活動内容

1) 受付	9:30～
2) 開会式	10:00～
3) 天王寺七坂へのウォークラリー	10:30～
4) 昼食	12:00～
5) 落語会『天王寺詣り』 春歌亭酔狂	13:30～
6) 講評・閉会式・解散	14:30～



2014年 新入生歓迎会 出席者一覧

ガバナ一補佐		A	新見 葵
清風学園			
顧問	A	中村 明夫	
	B	高橋 達矢	
高2	C	儀満 光治	
	A	内藤 敬太	
	B	萩堂 翔龍	
	C	家門 優光	
	D	飯田 智也	
	E	石井 京太郎	
	F	武 延智	
	G	大川 達也	
	H	鈴木 晴道	
	I	南賀 勇佑	
	J	馬場 智治	
	A	藤澤 聡	
B	小田 将太		
C	宮本 知亮		
○	D	前川 諒太	
中2	E	中平 雄一朗	
	F	儀満 光紀	
	G	秋月 優輝	
	○	H	和田 典悟
	○	I	山川 和真
	○	J	村岡 洵弥
○	A	春吉 豪	
○	B	鮫島 武信	
大阪南RC			

大阪桐蔭			
顧問	D	仲谷 浩一	
	E	北澤 亜紀	
高2	F	浦木 道史	
	B	渡邊 瞳	
	C	正木 佑芽	
	D	井上 誠子	
	E	榎木谷 海	
	F	川端 亮	
	G	入口 雅史	
	H	居相 真緒	
	I	高原 康平	
	J	田中 愛也	
	A	柳井 亮祐	
	B	犬童 梨子	
○	C	寺崎 綾乃	
○	D	土井 久里子	
○	E	大谷 真穂	
○	F	樋口 朝涼香	
中3	G	阿部 光佑	
	H	池上 耀一郎	
	I	澤田 有矢	
中2	○	J	木元 友理香
	○	A	松井 春佳
	○	B	扇谷 拓海
中1	○	C	末田 暁生
	○	D	北村 七海
大東RC	○	E	木村 遥
	C	上田 正義	
	D	大東 弘	
	E	木村 克己	
	F	東村 正剛	
	G	空門 満也	
	H	高島 登	
	I	佐藤 多加志	
J	中野 秀一		
A	中嶋 啓文		
B	森岡 信晶		

浪速			
顧問	G	伊藤 富樹	
	H	阪本 絢野	
	I	安賀 真生	
高3	F	広瀬 翔一	
	G	相良 有香	
	H	樽原 芳野	
高2	I	泉 里咲	
	J	神田 諒汰	
	A	八木 花乃香	
	B	白石 貴大	
	C	三村 和嵩	
	○	D	竹内 真帆
	○	E	藤吉 朋美
	○	F	大杉 愛
	○	G	山尾 菜々花
	○	H	泉本 莉那
○	C	小池 真	
高1 大阪帝塚山RC			

金光八尾			
顧問	J	金崎 桂悟	
	A	前田 裕子	
高3	B	堀口 智哉	
	I	井上 裕貴	
高2	J	岡本 磨実	
	A	川瀬 惠	
	B	濱澤 吉希	
	C	杉田 遥奈	
	D	関 佳恵	
	E	小滝 彩都	
	F	清水 皓平	
	G	上野 舞香	
	○	H	芝下 勇矢
	○	I	縄田 壮祐
高1	○	J	二俣 善紀
	○	A	森本 佑輝
	○	B	岡島 宗太郎
	○	C	梶岡 瑞季
	○	D	本田 あゆみ
	○	E	福住 小雪
	○	F	保田 胡桃
	○	G	魚山 理恵
	○	H	水田 夏乃瑚
	○	I	北尾 明日香
	○	J	日下部 瑞穂
	○	A	池 知恵
中1	○	B	小阪 直輝
八尾RC	D	西 秀樹	
	E	田中 康正	
	F	今西 敦之	

相愛			
顧問	C	杉本 肇子	
	D	小林 博則	
高3	C	町田 祐季子	
	D	糸岡 蘭	
	E	川上 莉奈	
	○	F	千原 美紀
	○	G	川崎 奈央子
	○	H	上田 楓
	高2	I	吉倉 はなこ
		○	J
中3	○	A	松本 夏葵
	○	B	森定 里菜
	○	C	光藤 希実
中2	○	D	廣岡 和佳
	○	E	松浦 華奈
大阪RC	G	小泉 祐助	
	H	北村 寛治	

大阪国際天和田			
顧問		E	松川 稔
高2	○	F	西村 美咲
	○	G	柴田 百音
	○	H	加藤 佳奈
	○	I	牧 来実
守ロイブニングRC		J	福田 治夫
		K	金丸 大介
		A	山中 昇司

四天王寺			
顧問	F	岡 宏治	
	G	西尾 正英	
	H	梶本 康子	
	I	松本 真奈	
高3	J	鳥居 礼奈	
	A	小山 里緒	
	B	菱谷 桃子	
高2	C	高畑 祐香	
	D	森川 亜海	
	E	山本 真央	
	F	岡本 麻聖	
	G	伊藤 智咲	
	○	H	西原 茉那
高1	○	I	岡本 純奈
	○	J	鐘ヶ江 杏子
	○	A	羅 欣怡
	○	B	石田 もも
中3	○	C	宏月 章乃
	○	D	中本 叶望
	E	田村 菜裕	
大阪天王寺RC	F	石橋 加保莉	
	G	乾 叶果	
	H	窄中 麻衣	
	I	坂本 舞	
	J	中村 藍紀	
	B	萩谷 雅一	
	C	高木 正夫	
	D	松井 隆雄	
	E	家田 成夫	
	F	谷野 清孝	
G	金本 恒二郎		
H	土屋 篤		
I	水取 孝司		
J	津留 正孝		
A	吉田 茂夫		

事務局	J	井上 望美
-----	---	-------

ロータリオン	31
顧問	19
インターアクター	120
事務局	1
合計	171

新入生歓迎会を終えて

浪速高等学校・中学校 高校3年 椿原 芳野

6月1日に、四天王寺高等学校・中学校で新入生歓迎会が行われました。案内された教室いっぱいにインターアクターと顧問の先生方、そしてロータリアンが集まり、開会式が行われました。開会式の後、他校の生徒とグループになって、天王寺七坂を回るウォークラリーをしました。天王寺七坂とは、天王寺区の上町台地の西側にある七つの坂の総称です。

班ごとに写真を撮ってから、ウォークラリーに出発しました。出発した後、私達のチームは緊張していたのかうまく話しかけることもできず、他校の生徒との交流があまりできませんでした。しかし、1人ずつ自己紹介をしていくうちに、少しずつ打ち解けていきました。スタンプラリーは地図を見ながらでも迷いそうなところがあり、不安になりながらも、着実とスタンプを集めていきました。この日は気温も高く、日差しも強かったのととても暑かったのですが、無事に学校に戻ることができました。戻ったときには、昼食の時間はとっくに過ぎており、若干急ぎながらも、わいわい楽しくお弁当を食べることができました。

昼食後、小噺や皿まわしなどのパフォーマンスがありました。そして、午後のメインである落語を聞きました。落語をしてくださったのは落語家の春風亭酔狂さんで、お話は「天王寺詣り」でした。この話は自身の不注意から愛犬を死なせてしまった喜六が、知り合いの甚兵衛に「今日は彼岸やさかいに」と言われ、犬の供養のため二人で四天王寺に行くというものです。私は落語が好きなので、すぐに聞き入ってしまいました。私はその中にある台詞で、「牛に引かれて善光寺詣り、犬に引かれて天王寺詣り」というのが印象に残っていておもしろかったです。

その後、講評と閉会式という形で新入生歓迎会は終了しました。

私は新入生歓迎会には初めての参加でしたが、学校や学年も関係なく、たくさんの人達と交流を深めることができました。それに加えて、ウォークラリーでご利益もいただき、とても楽しい時間を過ごせました。このような新入生歓迎会を企画、運営して下さったロータリアンの方々、ホストクラブの四天王寺高等学校・中学校の皆様にも心から感謝いたします。ありがとうございました。

新入生歓迎会に参加して

四天王寺高等学校 2年 伊藤 智咲
山本 真央

今年度の新入生歓迎会は例年とは違い、天王寺七坂へのウォークラリーと落語会でした。天気はとても良く、真夏日に近いほどの気温という予報もあり、熱中症に注意をしなければならないほどでした。

はじめに開会式でロータリーの方々からお話を伺いました。今年から新しく加わった大阪国際大和田高校のご紹介があり、インターアクトの輪が広がることを嬉しく思いました。また、このことを通してインターアクトの一員としての自覚を再確認できました。

その後、班に分かれていよいよウォークラリーへ出発。はじめはほとんど全員が初対面だったので少し緊張気味でしたが、ウォークラリーということもあり、みんなで道を相談しながら少しずつ会話も増えていき、いろいろな情報交換ができました。

天王寺七坂は急な坂が多く、半分を越えると汗びっしょりで足取りも重くなってきました。残念ながら私の班は2つのポイントを残して終了となり、完歩はできませんでしたが、ともに汗を流しゴールを目指したことでグループ内の距離も近づいた気がします。

お昼には学校へ戻り昼食のお弁当をいただきました。そこではグループ全員が改めて自己紹介をして、楽しくおしゃべりできました。

午後は「天王寺詣り」という春歌亭酔狂さんの落語を聞かせていただきました。私はそれまで生で落語を聞いたことがなかったので、数日前から楽しみにしていました。落語を聞かせていただく前に天王寺七坂を巡ったので、演目中で自分がウォークラリーで行った坂が出てきたとき、話がよくわかりました。天神坂・一心寺・四天王寺にある石の鳥居・かめ池・五重塔など本当に天王寺の周りがあるものがたくさん出てきました。落語という馴染みのないように思っていましたが、私たちにとってもおもしろく、1時間が信じられないほど短く感じられました。

その後、閉会式があり、使用した部屋の掃除をみんなで協力して行ってから解散しました。色々な人と出会い、交流を深めるという経験は今の私たちにとって、大変貴重なものだと思います。このような機会を与えてくださったロータリアンの方々、各学校の顧問の先生方に感謝いたします。ありがとうございました。



R I 2 6 6 0 地区
インターアクトクラブ
海外研修

2014年8月5日～8月8日
台湾・台北(3520地区)



ホストクラブ 大阪桐蔭中学校・高等学校インターアクトクラブ

スポンサークラブ 大東ロータリークラブ

ご旅程:台湾3泊4日 〈キャセイパシフィック航空利用〉



日次	月日・曜日	行 程	宿泊・備考
①	8/5 (火)	<p>関西空港 → 台北・桃園国際空港 (CX 565)</p> <p>11:10 13:00</p> <p>関西空港集合</p> <p>台北市内見学</p> <p>17:30</p> <p>ホテル【泊】</p> <p>故宮博物院見学 世界四大博物館の一つ。中国歴代皇帝が収集した絵画や陶磁器、銅器、書法など70万点もの所蔵品を誇ります。</p> <p>忠烈祠 辛亥革命や対日抗戦で戦死した将兵の霊を祀った霊廟。軍の管理下にあり、毎日正時に行われる衛兵交代が有名。</p>	<p><台北></p> <p>夕食: 台湾料理</p>
②	8/6 (水)	<p>ホテル 9:00</p> <p>学校交流 (ロータリークラブご手配による)</p> <p>終日: 学校交流プログラム</p> <p>ホテル 【泊】</p>	<p><台北></p> <p>朝食: ホテル</p> <p>昼食: 学校</p> <p>夕食: 市内レストラン</p>
③	8/7 (木)	<p>ホテル 8:30</p> <p>グループ別自主研修</p> <p>台北市内にて</p> <p>自由散策・自由昼食</p> <p>現地視察・見学</p> <p>ホテル 【泊】</p> <p>※途中、免税店に立ち寄り。夕食は現地交流の方と一緒に</p>	<p><台北></p> <p>朝食: ホテル</p> <p>昼食: 自由食</p> <p>夕食: 広東料理</p>
④	8/8 (金)	<p>ホテル 8:15</p> <p>九份地区観光</p> <p>台北・桃園国際空港 (CX 564)</p> <p>16:15 20:20</p> <p>関西空港</p> <p>台湾北部の山あいの町。戦前はゴールドラッシュに沸きましたが閉山後は衰退の一途を辿りましたが、映画「非情城市」の舞台となり再び大人気の観光地になりました。</p> <p>お土産屋立ち寄り。最後の買い物です。</p>	<p>朝食: ホテル</p> <p>昼食: 飲茶料理</p> <p>夕食: 機内</p>
記入例		<p>航空機 → 徒歩 バス = JR ≡ 船 W コーカセイ(ターフ)含む</p> <p>体験学習・見学活動備考</p> <p>第1プラン</p> <p>第2プラン</p>	

2014 年度インターアクトクラブ海外研修(台湾)参加者名簿

所属	氏名
大阪桐蔭中学校・ 高等学校	仲谷 浩一
	浦木 道史
	井上 誠子
	榎木谷 海
	入口 雅史
	川端 亮
	田中 愛也
	柳井 亮祐
	高原 康平
清風学園・高等学校	中村 明夫
	馬場 智治
	宮本 知亮
	武 延智
	小田 将大
	飯田 智也
	大川 達也
	鈴木 晴道
浪速中学校・ 高等学校	伊藤 富樹
	白石 貴大
	三村 和嵩
	相良 有香
	竹内 真帆
	檜内 友
四天王寺高等学校・ 中学校	松本 真奈
	森川 亜海
	西原 茉那
	岡本 麻聖
	山本 真央
	伊藤 智咲
	石橋 加保莉
	乾 叶果
	坂本 舞
	勝二 江里奈
	嶋田 里香
金光八尾中学校・ 高等学校	前田 裕子
	清水 皓平
	濱澤 吉希
	上野 舞香
	関 佳恵
	二俣 善紀

所属	氏名
相愛高等学校	藤澤 栄治
	町田 祐季子
	千原 美紀
	上田 楓
	吉倉 はなこ
	川上 莉奈
	松川 稔
大阪国際大和田 高等学校	遠藤 幹大
	山本 涼乃
	植田 彩音
	羽室 真由佳
	山本 明子
大東 RC	高島 登
	大東 弘
	中嶋 啓文
	東村 正剛
	空門 満也
	佐藤 多加志
	木村 克己
	中野 秀一
	森岡 信晶
	鮫島 武信
大阪南 RC	岡田 健
	寺川 明宏
	中村 剛
大阪帝塚山 RC	小池 貢
大阪天王寺 RC	松井 隆雄
	水取 孝司
	高木 正夫
	土屋 篤
	吉田 茂夫
八尾 RC	児林 秀一
	田中 康正
	西 秀樹
守口イブニング RC	金丸 大介
	小林 澄子
	福田 治夫
トップツアー	神田 幸宏
住友病院	野嶋 恵美子
合計	79 名



海外研修 1 日



清風高校 2年 小田 将大

8月5日、朝早く起きて今から海外に行くんだという気持ちとともに家をでました。空港に着くと何人か友達がいる、どんどん楽しみになってきました。

飛行機に乗ると左の席は顧問。右の席は初対面の子で、緊張しましたが、すぐに打ち解けることができ、楽しいフライトでした。

台湾に着くとまず、世界4大博物館のひとつである国立故宮博物館に行きました。翠玉白菜というヒスイでできた美術品が綺麗で素晴らしかったです。また、日本の歴史を初めて外国目線で見ることができる展示もあり、とても興味深かったです。

その後、下のカフェでケーキを食べました。初めて外国で英語を使って物を注文する瞬間はとても緊張しました。最初の注文に **sold out** と言われて少しへこみましたが、気を取り直して別のものを無事買うことができ、とても満足しました。

次に、忠烈祠に行きました。そこは戦争で亡くなった方を祀る祠で、兵士4人がここを守っていました。微動だにせず一点を見つめてりりしく立つ姿は圧巻でした。

一日目のディナーは日本人だけで食べました。8人テーブルだったので、一人違う学校の子が隣に座り、とても楽しく会話をすることができました。ディナーの内容は中華料理によく似ていてとても美味しかったです。

海外研修に行くまでは知らない人と話すことが少し苦手だったのですが、海外研修に行くことでどんどん話しかけることができるようになりました。こういった楽しい経験を積み、人と積極的に話すことができるようになった機会を与えてくださったロータリアンの皆さま、各学校の先生、そして家族に感謝します。ありがとうございました。





海外研修2日目



四天王寺中学校 3年

乾 叶果

坂本 舞

嶋田 里香

2日目は朝食を食べた後、バスで台湾の学校へ行き、現地のインターアクターたちと合流しました。その後、班ごとに分かれて自己紹介やゲーム、昼食を食べるなどして、交流を深めました。台湾料理の昼食は、炒めたご飯の上に野菜と鶏肉がのっけていて美味しかったです。飲み物のタピオカジュースも美味しかったけれど、量が多く昼食時間内にはとても飲みきれないほどでした。

昼食後は、台湾のインターアクターたちが校内を案内してくれました。学校はとても広く、特に図書館の大きさが印象的でした。1つの建物全てが図書館となっていて、起業したいと考える人たちへの参考資料室もありました。

校内見学後、バスで台北駅前に移動し、奉仕活動として募金をしました。台湾の募金では宝くじがついているレシートを集めることに驚きました。みんなでおそろいのユニフォームを着て、現地のインターアクターたちに教えてもらい、中国語で募金の呼びかけをしました。中国語の発音は難しかったけれど、言えるようになるまで同じグループの台湾のインターアクターが何度も発音してくれました。日差しが強く、とても暑かったのですが、途中で冷たいジュースの差し入れをいただき、生き返りました。

その後、再びバスで別の場所へ移動し、台湾のインターアクターたちと夕食を食べました。2日目の夕食は広東料理で、お刺身もあり、とても美味しかったです。ふと気づくと、他のグループの人とも交流することが出来ていて、とても楽しいひとときでした。

夕食後、台湾のインターアクターたちと離れるのはさみしかったけれど、次の日もまた会えるので、笑顔で別れられました。

今回の海外研修は、いろいろな意味で刺激的でした。まだまだ英語での会話力が足りないと痛感させられ、異文化との交流も出来て新鮮でした。ロータリアンの皆さま、インターアクタークラブの顧問の先生方、本当にありがとうございました。





台湾研修2日目



大阪桐蔭高校 2年高原康平

台湾研修1日目を終え、2日目を迎えました。この日は現地のインターアクターとの交流の日でした。朝食をとった後、学校へと向かいました。移動中、緊張で胸が一杯でした。台湾のインターアクターはどんな人達なのか。自分の拙い英語力でしっかりと会話することができるのか。このような不安から緊張感は大きなものでした。

学校に到着すると台湾のロータリアンとインターアクターの方々が歓迎して下さいました。お互い感謝の言葉を述べ合った後、お互いの国について紹介し合いました。我々大阪桐蔭高校は今回の研修の幹事校ということで、パワーポイントを使って日本の文化や私たちのクラブ活動内容を紹介しました。前もって準備し、たくさん練習してきていましたが、英語でのスピーチを大勢の人の前でするという機会が普段ないため、非常に緊張しました。台湾からの紹介では、台湾の歴史や文化などを知ることができました。ここで日本と台湾の関係の深さを知ることができました。その後、僕達が、東北大地震復興の歌「ふるさと」を歌いましたが、練習の時よりも声が小さく、上手くできなかつたのが残念でした。その後はグループに分かれて交流を深めました。自己紹介をしたのですが、驚くことに日本語に堪能な台湾の子がいました。日本のことが好きで日本に短期留学したり、学校で日本語の授業を受けているそうです。逆に、自分が台湾の言葉を知らないことに対して恥ずかしく思いました。

ゲームをしたり昼食をとった後、台北駅周辺で奉仕活動をしました。通りかかった方々に僕達は台湾語で呼びかけ、箱にレシートを入れてもらいました。というのも、台湾ではレシートが宝くじのようになっており裏側に番号が記載されているのです。これを集め難病の方に寄付するというものです。このシステムはとてもおもしろく、人々の購買意欲を高める工夫でもあると思います、日本でも取り入れてほしいと思いました。また、台湾の方が僕達に話しかけてくれるなど、とても親切な人が多いなあと感じました。

その日の夜も同じグループ毎にレストランで美味しい夕食をとりました。他のグループの台湾の人達とも話したり、たくさんの写真を撮ったり、とても楽しい一時を過ごすことができました。

丸一日台湾のインターアクターと交流してみて、皆、日本のことが大好きだということ

がよく分かり、嬉しく思いました。僕よりも日本の音楽や映画に詳しい人もおり、驚きました。また、彼らはとても積極的に質問してきたり、コミュニケーションをとろうとしていました。それに比べると僕達日本人はまだまだ消極的なのかと思いましたが、自分なりに英語で話しかけ、大いに異文化に触れることができたのでとても良い機会でした。思い出に残る貴重な一日となりました。



海外研修3日目 台湾の学生との交流



金光八尾高等学校 2年 上野 舞香

私は、初めて海外研修に参加しました。これまでの旅行では得られなかった貴重な体験をすることができました。4日間という短い期間でしたが、とても充実していました。

今回の研修の中で一番心に残っていることは、台湾のインターアクター達との交流です。初めて出会った時はとても緊張していて、自分の伝えたい事があっても口に出すことができず、心の中でもどかしさを感じていました。現地の学生たちはとても積極的で、私たち日本人との大きな違いを感じました。

台湾を訪問して3日目、パイナップルケーキ工場を見学した後、西門町の入り口で台湾のインターアクター達と合流しました。彼らと9人ほどのグループに分れて西門町を散策しました。西門町は大阪の心斎橋のような繁華街で、たくさんの若者で賑わっていました。街並みは日本とあまり変わらず、とてもよく似ていてびっくりしました。昼食は屋台で麺料理とマンゴーのかき氷を食べ、一緒に買い物をしたりお土産を買ったりして、仲が深まり話が盛り上がりました。とても楽しかったです。しかし、少し残念だったことは、自分のリスニング力の無さと英単語の知識の無さを痛感させられたことです。

夕方ホテルに戻り、ゆかたに着替えて夕食会場へと向かいました。台湾の学生達との交流の締めくくりであった夕食会では、楽しさと同時に寂しさという2つの感情が自分の中にあり、複雑な心境でした。最後の夕食会ということで、皆、離れたくないという思いからか、より話が弾み寂しさを隠しているようにも感じました。夕食会の終わり頃、日本の伝統文化の1つである河内音頭を披露すると、会場は最高な盛り上がりを見せ、言葉の壁を越えた瞬間だと感じました。別れの時はとても悲しく、ずっとこのまま一緒に居れたらいいのにと心から思いました。夕食会が終わり、彼らと別れのハグや握

手をしているうちに涙が出てきて止まらなくなりました。そして、彼らとこんなに離れたくないと思っていた自分に驚きました。

この4日間で私が体験したことは、今まで見たことや触れたこと、感じたことのないものばかりで、本当に素晴らしい研修でした。また、現地の友達と交流した時間や深まった絆はかけがえの無い自分の財産になりました。いつかまた台湾に行き友人を訪問したいと思います。そのときまでに英語をもっと習得したいと思います。

最後に、このような私の宝物になるような機会を与えてくださったロータリアンの皆様、各学校の先生方、インターアクターの皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。





台湾海外研修 3日目



浪速高等学校・中学校インターアクトクラブ

2年 三村 和嵩

2年 檜内 友

3日目は、午前中にパイナップル工場を見学しました。生産ライン見学の後に食べた出来たてのパイナップルケーキは、とても美味しかったです。午後には「台北の原宿」や「台湾の渋谷」などと呼ばれている西門町へ現地のインターアクターと共に観光しました。さすが若者の街というだけあって、道を見渡しても店の中に入っても人で溢れ、とても混雑していました。その上、道では人混みの中をバイクや自動車が突き進もうとしてくるので怖かったです。また台湾では、バブルミルクティーと呼ばれる黒いタピオカの入った飲み物やカキ氷が有名で、それらを販売している店が多かったです。4時間半、とても楽しい時間を過ごす事ができました。

一旦ホテルへ戻り、浴衣や甚平に着替えて夕食会場へ行き、Farewell Partyが始まりました。台湾の太鼓団のみなさんの演奏は、迫力があり凄かったです。その後、日本のインターアクターで嵐の「ふるさと」を歌いました。2日目に歌った時よりも、声が出ていたので嬉しかったです。食事の後半に、日本の伝統芸能の一つである日本舞踊を披露できたのは良かったと思います。最後にみんなで河内音頭を踊り、終わりが近づくにつれて、時間が止まればいいのにと思いました。別れを惜しみながらハグをしてみんなでたくさん写真を撮りました。私はあの時間を一生忘れません。

この3泊4日間、台湾へ行かせて頂き、多くの経験が出来たのはロータリアンの皆様と各校の先生方のおかげです。私はこの経験を活かしてこれから歩んでいこうと思います。今回の海外研修を企画・運営をしてくださった方々に感謝しています。本当に有難うございました。





海外研修4日目



相愛高等学校3年 町田 祐季子

いよいよ最終日。3泊した三徳大飯店^{サントス}を後にし、台北市^{タイペイ}から1時間ほど離れた九份^{きゅうふん}へ向かいました。九份は、ジブリ映画「千と千尋の神隠し」の舞台で有名な場所です。私は、ここを訪れるのをとても楽しみにしていました。台湾に来る前は、自分で九份のことや画像などを調べていたのですが、実際に訪れてみると、画像では伝わらない独特の雰囲気^{きゆうふん}に包まれていて、一気に映画の世界へ引き込まれていきました。そして、最もよく知られている石階段に着いた時は、今、自分がこの場所に入ることに嬉しくもあり、目の前の風景に感動しました。また、九份の商店街では、日本語を話して客寄せをするおばさん、ゴキブリの多さ、臭豆腐^{しゅうどうふ}の臭い等が強烈な印象を与えてくれました。（これも旅の良い思い出かと…）

九份から台北市の方へ戻り、免税店でお買い物へ。台湾での最後のお買い物ということもあり、みんな家族や友だちにお土産を買っていました。ここでの買い物の時、私は店員さんと仲良くなりました。店員さんはとても日本語を話すのが上手で親しみやすく、よく日本に遊びに行くそうで、そのときのお話しなどを聞かせてもらい、買い物だけでなく、現地の方と楽しい時間を過ごすことができました。

昼食の時には、来年度の海外研修の引継ぎがありました。来年度は本校が幹事校となるので、より一層責任感を感じ、今年の海外研修と同様、素晴らしいものにできるようにしたいと思います。

そして、台湾桃園国際空港^{とうえん}へ向かい、帰国となりました。帰りの飛行機は、日本に台風が近づいているということもあり、出発時刻が遅れたり、機内が揺れるなど、いろいろとあって不安だったのですが、無事、日本に帰国することができました。

この3泊4日間の台湾海外研修を通して、私たちは多くのことを吸収することができ、国が違っても互いに通じ合うものがあると強く感じました。日本と台湾は距離は離れていますが、これからもLINEやお手紙などで

つながっていただけると考えています。また、今回の海外研修に参加した日本の学校の皆さんと親しくなれたことも大切な思い出です。

このような機会を与えて下さったロータリークラブの皆様、学校の先生方、両親に感謝しております。ありがとうございました。





研修報告 4日目



大阪国際大和田高等学校

2年 羽室 真由佳

最終日は、最も楽しみにしていた九份研修でした。狭くて長い石畳の路地や、ぶら下がっている赤い提灯が強く印象に残っています。一年を通して雨が多い地域と聞きましたが、この日は幸運なことに快晴でした。ゴールドラッシュでにぎわった九份は、今は「千と千尋の神隠し」のモデルとなった場所として知られています。色々な店があり、大変にぎわっていました。

最後の食事は、他校のインターアクターと仲良く会話をしながら食べることができ嬉しかったです。初日は不安で一杯でしたが、話をしている中でたくさん刺激を受け、他の学生と交流することの大切さを学びました。台湾の方々は少し日本語を勉強して来ていたのに、自分は中国語を勉強していかなかったことを少し後悔しました。台湾研修の前から英会話を勉強していましたが、改めて英語力の乏しさを実感しました。頭の中では言いたいことが決まっていますが、英語で口に出そうとすると何も言えないときがありました。頭がただただ混乱して気づくと手でジェスチャーをして話していました。もっと自然に英語が出るようにならなければいけないと反省しました。

3泊4日という短い期間でしたが、言葉の壁を越えて台湾の方々と仲良くなれたことを嬉しく思っています。ボランティア活動にも参加でき、大変有意義な時間を過ごすことができました。ロータリークラブの皆様、ありがとうございました。





海外研修報告



大阪桐蔭中学高校インターアクトクラブ顧問 仲谷 浩一

今年度の海外研修は、台湾の3520地区のインターアクターと交流しました。ロータリークラブの皆さんには、大変お世話になりました。安全、健康に留意しながら充実した研修旅行となるようにご尽力いただき、深く感謝致します。お陰様で、今回の研修は台湾のインターアクターと十分な時間をとって交流することができました。

2日目学校訪問。初めはみんな緊張している様子でしたが、台湾のインターアクターと一緒にゲームをするうちに徐々に打ち解け、楽しそうな話し声や笑顔が見られました。その後、台湾駅周辺での奉仕活動では、台湾のインターアクターに台湾語を教えてもらって道行く人々に一生懸命呼びかけている姿がありました。そして、その日は台湾のインターアクターと一緒にレストランで夕食をとることができました。3日目は昼からグループに分かれての市内自主研修。台湾のインターアクター達と若者の街である西門町を4時間ほどかけて散策しました。昼食をとったり、買い物をしたりなど忘れられない貴重な体験ができました。夜はフェアウェルパーティが開かれました。台湾から太鼓の演技を披露していただき、また日本からは、日本舞踊や練習してきた歌「ふるさと」、河内音頭を披露しました。練習の成果もあって歌は大成功。大きな拍手を頂きました。河内音頭では台湾のインターアクター、ロータリアンも一緒に輪になって踊り、大いに盛り上がりました。最後の別れの場面では、涙ぐむインターアクターの姿も見られました。

日本では味わえない異国での交流は一人一人の心に深くに刻まれ、一生忘れられない思い出となったことでしょう。部員達は他校と連絡を取り合い、台湾のインターアクターに感謝の気持ちを込めたメッセージを色紙に書いて送ったと聞いています。また、台湾のインターアクターが、ぜひ大阪を訪れたいということで日本への海外研修を希望されているということも伺いました。このように研修を終えて、なお、つながりがあることに大変嬉しく思います。同世代の若者が国を超え、語り合っている姿は微笑ましくすばらしいものでした。このような平和な姿を見ている限り、世界の大きな変化を感じさせるものは何一つないように思われます。しかし、現実には世界は対立し、激動しています。その中、たとえ小さな輪であっても、この美しい波紋を一つ一つ広げていくことの大切さをこの研修において感じました。

最後に改めてこのような貴重な体験の機会を与えて頂き、有り難うございました。事前の準備・企画段階から研修の引率までお世話頂いた鮫島委員長、提唱クラブの大東ロータリークラブの皆様方をはじめ、研修にご参加下さったロータリークラブの皆様方に感謝申し上げます。また、この研修を支えて下さった事務局の皆様、顧問の先生方、旅行会社の皆様にお礼申し上げます。



海外研修を振り返り



2660地区インターアクト委員長 鮫島武信

本年度のインターアクトクラブの海外研修は、8月5日～8日（3泊4日）の日程で、台湾台北の3520地区を訪問しました。7クラブの参加となった今年は、インターアクター44名、顧問の先生8名、看護師1名、ロータリアン25名、添乗員1名の総勢79名での研修となりました。

本年度のインターアクターは、参加人数の多さにも増して、一人一人が活発に積極的に活動してくれました。その意気込みは、国立台北商業技術学院の訪問当初のクラブ紹介と合唱から現れました。自分たちが作成したパワーポイントスライドを前に、しっかりした声で英語の発表を行う各インターアクター、「ふるさと」の合唱では清らかで力強い全員の歌声が会場一杯に響き渡りました。

台北鉄道駅前での社会貢献活動では、「發票」と呼ばれるインボイスシートを街行く人々から集め、福祉事業団体「創世基金会」に寄付しました。見知らぬ台北の人々に、呼びかけて収集箱を差し出すことは、台湾のインターアクター達がいるとは言え、勇気が必要だったことでしょう。でも、台北の暑い日中に、不安げに活動先に移動する君たちの表情が、収集活動を終えて、「發票、集まったよう」って言わんばかりに誇らしげに戻ってくる達成感に満ちた笑顔に変わっていたのが、とても印象的でした。

さて、私たち2660地区を受け入れて下さった台湾3520地区の皆様へ想いを馳せてみましょう。事務局からの訪問の申し入れから始まり、地区インターアクト委員長の陳様は、日本側と50回にも及ぶメール交換を行っていると思われます。活動素案の作成、副委員長と委員長との2回の台北での事前打合せ、受け入れ校及び社会貢献活動の決定、打合せ、実行の手配、ウェルカムパーティ、工場見学及びグループ散策の実施方法と地域の検討と手配、地区内のロータリークラブ及びのローターアクトクラブへの協力依頼。その一つ一つに、この記事では書き切れない程の時間と労力を割いて下さったことでしょう。リーダー役の若い社会人であるローターアクター達は、仕事を休んで協力して下さいました。これらの台湾の人々の協力に、君たちは答えて下さい。未来へと歩んで行く君たちが、国を問わず人と人の繋がりの重要性を再認識し、それぞれの道を精一杯歩んで行くことで、答えて下さい。

君たちは、2660地区を代表する日本のインターアクターであると自覚の下、活発で積極的な活動を行ってくれたと、高く評価します。また、君たちを指導された顧問の先生方を始め学校関係者の皆様には、深く感謝します。

日本から世界へ、輝く未来へ、一人一人の熱い想いを胸に、歩みを進めて下さい。

2014～2015 年度
国際ロータリー第 2660 地区

インターアクトクラブ年次大会

『あなたの善意を、子供達の未来へ』
～君が使わない文房具を活かしてみませんか～



日 時 2014年11月9日(日)

場 所 金光八尾中学校・高等学校 新館ホール

ホストクラブ 金光八尾中学校・高等学校インターアクトクラブ

スポンサークラブ 八尾ロータリークラブ

2014～2015年度国際ロータリー第2660地区
インターアクトクラブ年次大会 プログラム

- 9:30 受付・登録開始 (金光八尾中学・高等学校新館ホール前受付)
- 10:00 【開会式】 《新館ホール》
 司会 金光八尾高校 IAC 上野 舞香
 点鐘, 開会宣言 金光八尾高校 IAC 会長兼地区代表 本田創史郎
 国歌, IACの歌斉唱 ソングリーダー 川瀬 恵
 開会の言葉 地区インターアクト委員長 鮫島 武信
 歓迎の言葉 八尾ロータリークラブ会長 中川 将
 来賓・参加クラブ紹介 金光八尾中学・高校校長 本荘 忠彦
 来賓祝辞 八尾 RC インターアクト委員長 西 秀樹
 RI 2660地区ガバナー 泉 博朗
- 10:30 【活動報告】
 各校活動報告 (清風・大阪桐蔭・浪速・四天王寺・相愛・大阪国際大和田・金光八尾)
 2014年度 海外研修活動報告 (DVD放映)
- 11:15 休憩
- 11:30 【記念講演】
 『国境を越えて、思いやりあう』
 講師 NPO法人 アクセス 事務局長 野田沙良
- 12:30 移動・昼食 《各 グループワーク会場 205～208 教室》
 ※以後、閉会式までは各教室で活動
- 13:15 【グループワーク】
 家計簿作成ゲーム (指導 NPO法人 アクセス)
- 14:30 【文房具の梱包とメッセージカードの作成】
- 15:30 【閉会式】 《新館ホール》
 司会 金光八尾高校 IAC 上野 舞香
 講評 RI 2660地区青少年奉仕部門パストガバナー 岡部 泰鑑
 地区ロータリーアクト委員長 山本 和良
 次年度幹事校への引き継ぎ (金光八尾から清風学園へ)
 閉会宣言・点鐘 金光八尾高校 IAC 会長兼地区代表 本田創史郎
- 16:00 解散, 片づけ

ターゲット『あなたの善意を、子供達の未来へ』 ～君が使わない文房具を活かしてみませんか～

★記念講演

演題：『国境を越えて、思いやりあう』

講師：野田 沙良

プロフィール：1980年生まれ。三重県出身。2003年龍谷大学国際文化学部卒業。
高校時代にNGO（非政府組織）活動や国際協力分野に関心を持ち、国際文化学部からフィリピンの貧困問題に取り組む特定非営利活動法人アクセスでのボランティア活動に携わる。現在は理事、事務局長としての事業計画の策定から予算管理、広報などの事務局業務全般に携わる。

～文房具で世界の子どもたちとつながりましょう～

地球の人口が100人だとしたら、テレビを持っているのはたった24人。私たちの日本での暮らしは、世界規模で見れば「とても恵まれた。ラッキーな暮らし」です。

私は大学4年生の時にフィリピンを訪れました。子どもたちの笑顔はキラキラ輝いていて、思わず抱きしめずにはいられませんでした。でも、その笑顔の裏には、悲しい現実も潜んでいることを知り、衝撃を受けました。フィリピンでは、10人に3人が小学校を卒業することができないのです。今回の年次大会では、皆さんの想像力を駆使して、世界の子どもたちが何を感じ生きているかを、ぜひ理解してください。そして、皆さんが集めてくださった文房具を心をこめてラッピングして、子どもたちに届けましょう。

皆さんと同じように笑ひ、悩み、努力しながら生きている子どもたちと、心でつながっていきましょう。

子どもに教育、女性に仕事を
国境を越えて思いやりあひ、世界に平和を！

「世界から貧困をなくしたい」

「世界から戦争をなくしたい」

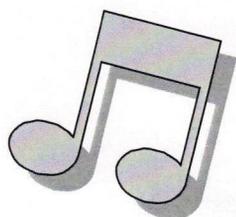
そんな想いを持った人たちが集まり、1988年に京都で生まれたのが、NPO 法人アクセスです。

もしあなたに、世界中に友達がいたら。友達の国と戦争したいと思いませんか？友達が貧困に苦しんでいるのを放っておけますか？

私たちは、実際にフィリピンを訪問するツアーを行ったり、フィリピンの子どもたちと手紙などで交流する活動を通じて、フィリピンに友達を持つ人たちを増やしています。そうやって、友達を増やすことで、世界から貧困と戦争をなくしていくことをめざしています。

アクセスの主な活動は、そうした交流を踏まえ、学校に行きたい子どもたちに教育のチャンスを提供したり、働きたい女性に仕事を創ることです。

インターアクトの歌



ここに集いしわれらは

誇りも高しインターアクト

地域社会に 奉仕の理想

示せ今こそ そのまこと

ほほえみをもて

さしのべよ手を

世界を結ぼう

インターアクトわれら



参加インターアクトクラブ

清 風 学 園 インターアクトクラブ

大阪桐蔭中学・高等学校 インターアクトクラブ

浪速中学・高等学校 インターアクトクラブ

金光八尾中学・高等学校 インターアクトクラブ

相愛中学・高等学校 インターアクトクラブ

大阪国際大和田高等学校 インターアクトクラブ

四天王寺高等学校・中学校 インターアクトクラブ

2014~2015年度 国際ロータリー第2660地区インターアクト年次大会 参加者名簿

●参加者名簿

RI2660地区ガバナー (大阪帝塚山RC)	泉 博朗
RI2660地区ガバナー補佐 (八尾RC)	井川 孝三
RI2660地区インターアクト委員長 (大阪南RC)	鮫島 武信
RI2660地区インターアクト副委員長 (八尾RC)	西 秀樹
RI2660地区ロータリーアクト委員長 (大阪南RC)	山本 和良
八尾RC会長	中川 將
金光八尾中学校高等学校 校長	本荘 忠彦
金光八尾中学校高等学校 教頭	岡田 親彦

講演者 (NPO法人アクセス 事務局長)	野田 沙良
----------------------	-------

大阪南RC	中村 剛
大阪南RC	岡田 健
大阪南RC	樋口 喜久男
大阪南RC	片岡 利雄
大東RC	高島 登
大東RC	大東 弘
大東RC	木村 克己
大東RC	空門 満也
大東RC	中野 秀一
大東RC	中野 隆二
大東RC	森岡 信晶
大東RC	山田 伸
大阪帝塚山RC	小池 貢
大阪天王寺RC	水取 孝司
大阪天王寺RC	土屋 篤
大阪RC	小浦 芳生
大阪RC	銭高 文善
大阪RC	山中 直理
守ロイブニングRC	福田 治夫
八尾RC	瀧岡 千寿郎
八尾RC	吉本 憲司
八尾RC	飯田 寛光
八尾RC	池尻 誠
八尾RC	稲田 賢二
八尾RC	今西 敦之
八尾RC	柏木 武生宣
八尾RC	小谷 逸朗
八尾RC	坂本 憲治
八尾RC	新宮 一哲
八尾RC	田中 康正
八尾RC	中島 孝夫
八尾RC	長竹 浩
八尾RC	中西 広美
八尾RC	西村 衛
八尾RC	野田 重夫
八尾RC	野村 俊隆
八尾RC	松井 良介
八尾RC	松村 康司
八尾RC	山本 昌市
八尾RC	山本 勝彦
大阪御堂筋本町RC	丸尾 照二

地区ロータリーアクト委員長	北島 一平
ロータリーアクト大阪南ゾーン代理	船 一十美
地区ロータリーアクト代表ノミネー	白川 史人
大阪天満橋ロータリーアクトクラブ会長	小川 祐輝
ガバナー事務局	栗正 久美
ガバナー事務局	井上 望美
ガバナー事務局	杉本 亜鶴巳
八尾RC事務局	森島 美由梨

清風学園 (顧問3名・高14名)		
清風学園IAC	中村 明夫	顧問
清風学園IAC	磯満 光治	顧問
清風学園IAC	高橋 達夫	顧問
清風学園IAC	飯田 智也	高2 F
清風学園IAC	石井 京太郎	高2 G
清風学園IAC	武 延智	高2 H
清風学園IAC	大川 達也	高2 I
清風学園IAC	小田 将大	高2 J
清風学園IAC	冢門 優光	高2 K
清風学園IAC	鈴木 晴道	高2 L
清風学園IAC	内藤 敬太	高2 M
清風学園IAC	南賀 勇佑	高2 N
清風学園IAC	長谷部 翔吾	高2 O
清風学園IAC	馬場 智治	高2 P
清風学園IAC	平井 彰	高2 Q
清風学園IAC	藤澤 聡	高2 R
清風学園IAC	宮本 知亮	高2 S

大阪桐蔭中学高等学校 (顧問3名・高21名・中5名)		
大阪桐蔭中学高等学校IAC	仲谷 浩一	顧問
大阪桐蔭中学高等学校IAC	北澤 亜紀	顧問
大阪桐蔭中学高等学校IAC	浦木 道史	顧問
大阪桐蔭中学高等学校IAC	正木 佑芽	高2 A
大阪桐蔭中学高等学校IAC	張江 伊水	高2 B
大阪桐蔭中学高等学校IAC	稲沢 彩樹	高2 C
大阪桐蔭中学高等学校IAC	井上 誠子	高2 D
大阪桐蔭中学高等学校IAC	榎木谷 海	高2 E
大阪桐蔭中学高等学校IAC	川端 亮	高2 F
大阪桐蔭中学高等学校IAC	入口 雅史	高2 G
大阪桐蔭中学高等学校IAC	高原 康平	高2 H
大阪桐蔭中学高等学校IAC	田中 愛也	高2 I
大阪桐蔭中学高等学校IAC	柳井 亮祐	高2 J
大阪桐蔭中学高等学校IAC	大童 梨子	高1 K
大阪桐蔭中学高等学校IAC	田村 美侑	高1 L
大阪桐蔭中学高等学校IAC	樋口 朝涼香	高1 M
大阪桐蔭中学高等学校IAC	寺崎 綾乃	高1 N
大阪桐蔭中学高等学校IAC	大谷 真穂	高1 O
大阪桐蔭中学高等学校IAC	土居 久里子	高1 P
大阪桐蔭中学高等学校IAC	福村 真優	高1 Q
大阪桐蔭中学高等学校IAC	船本 有紗	高1 R
大阪桐蔭中学高等学校IAC	佐野 立紀	高1 S
大阪桐蔭中学高等学校IAC	田島 隼人	高1 A
大阪桐蔭中学高等学校IAC	岡田 弥侑	高1 B
大阪桐蔭中学高等学校IAC	扇谷 拓海	中2 C
大阪桐蔭中学高等学校IAC	末田 晃生	中2 D
大阪桐蔭中学高等学校IAC	橋本 碧	中1 E
大阪桐蔭中学高等学校IAC	稲沢 愛由美	中1 F
大阪桐蔭中学高等学校IAC	松下 佳世	中1 G

NPO法人アクセス スタッフ	小林 真莉
NPO法人アクセス スタッフ	三戸部 香帆
NPO法人アクセス スタッフ	池辺 沙奈枝
NPO法人アクセス スタッフ	白柳 飛翔
NPO法人アクセス スタッフ	栗津 遼平
NPO法人アクセス スタッフ	上田 佑樹
NPO法人アクセス スタッフ	長岡 文音
NPO法人アクセス スタッフ	南波 華奈
NPO法人アクセス スタッフ	森井 英樹
NPO法人アクセス スタッフ	

浪速中学高等学校 (顧問1名・高10名)			
浪速中学高等学校IAC	坂本 絢野	顧問	
浪速中学高等学校IAC	白石 貴大	高2	H
浪速中学高等学校IAC	泉 里咲	高2	I
浪速中学高等学校IAC	大杉 愛	高2	J
浪速中学高等学校IAC	樫内 友	高2	K
浪速中学高等学校IAC	神田 諒太	高2	L
浪速中学高等学校IAC	三村 和嵩	高2	M
浪速中学高等学校IAC	藤吉 朋美	高2	N
浪速中学高等学校IAC	竹内 真帆	高2	O
浪速中学高等学校IAC	山尾 菜々花	高2	P
浪速中学高等学校IAC	泉本 莉那	高1	Q

四天王寺高等学校中学校 (顧問3名・高13名・中6名)			
四天王寺高等学校中学校IAC	岡 宏治	顧問	
四天王寺高等学校中学校IAC	梶本 康子	顧問	
四天王寺高等学校中学校IAC	松本 真奈	顧問	
四天王寺高等学校中学校IAC	大野 杏菜	高2	A
四天王寺高等学校中学校IAC	岡本 純奈	高2	B
四天王寺高等学校中学校IAC	鐘ヶ江 杏子	高2	C
四天王寺高等学校中学校IAC	尾繩 美樹	高2	D
四天王寺高等学校中学校IAC	森川 亜海	高2	E
四天王寺高等学校中学校IAC	山本 真央	高2	F
四天王寺高等学校中学校IAC	岡本 麻聖	高2	G
四天王寺高等学校中学校IAC	熊谷 朱音	高2	H
四天王寺高等学校中学校IAC	高畑 祐香	高2	I
四天王寺高等学校中学校IAC	西原 茉那	高2	J
四天王寺高等学校中学校IAC	石田 もも	高1	K
四天王寺高等学校中学校IAC	上原 媛香	高1	L
四天王寺高等学校中学校IAC	羅 欣怡	高1	M
四天王寺高等学校中学校IAC	石橋 加保莉	中3	N
四天王寺高等学校中学校IAC	窪中 麻衣	中3	O
四天王寺高等学校中学校IAC	乾 叶果	中3	P
四天王寺高等学校中学校IAC	坂本 舞	中3	Q
四天王寺高等学校中学校IAC	三好 惠理花	中2	R
四天王寺高等学校中学校IAC	中村 藍紀	中1	S

相愛中学高等学校 (顧問1名・高6名・中7名)			
相愛中学高等学校IAC	杉本 肇子	顧問	
相愛中学高等学校IAC	町田 祐季子	高3	R
相愛中学高等学校IAC	糸岡 蘭	高3	S
相愛中学高等学校IAC	川上 莉奈	高3	A
相愛中学高等学校IAC	川崎 奈央子	高3	B
相愛中学高等学校IAC	上田 楓	高3	C
相愛中学高等学校IAC	吉倉 はなこ	高2	D
相愛中学高等学校IAC	大土 翼	中3	E
相愛中学高等学校IAC	森定 里菜	中3	F
相愛中学高等学校IAC	松本 夏葵	中3	G
相愛中学高等学校IAC	光藤 希実	中3	H
相愛中学高等学校IAC	廣岡 和佳	中2	I
相愛中学高等学校IAC	松浦 華奈	中2	J
相愛中学高等学校IAC	笠 真菜	中2	K

青少年交換来日学生	Easton Earls	F
青少年交換来日学生	Shaelyne Whetstone	S
青少年交換来日学生	Miriam Hanna Mendes Cardoso	A
青少年交換来日学生	Rio Rose Sokup	E

大阪国際大和田中学高等学校 (顧問1名・高7名)			
大阪国際大和田中学高等学校IAC	松川 稔	顧問	
大阪国際大和田中学高等学校IAC	羽室 真由佳	高2	L
大阪国際大和田中学高等学校IAC	山本 明子	高2	M
大阪国際大和田中学高等学校IAC	遠藤 幹大	高2	N
大阪国際大和田中学高等学校IAC	植田 彩音	高1	O
大阪国際大和田中学高等学校IAC	山本 涼乃	高1	P
大阪国際大和田中学高等学校IAC	柴山 美空	高1	Q
大阪国際大和田中学高等学校IAC	堀内 利恵	高1	R

金光八尾中学校高等学校 (顧問4名・高26名・中1名)			
金光八尾中学校高等学校IAC	金崎 桂悟	顧問	
金光八尾中学校高等学校IAC	前田 裕子	顧問	
金光八尾中学校高等学校IAC	片島 哲哉	顧問	
金光八尾中学校高等学校IAC	堀口 智哉	顧問	
金光八尾中学校高等学校IAC	本田 創史郎	高3	①
金光八尾中学校高等学校IAC	井上 裕貴	高3	②
金光八尾中学校高等学校IAC	岡本 磨実	高3	③
金光八尾中学校高等学校IAC	川瀬 恵	高3	④
金光八尾中学校高等学校IAC	清水 皓平	高2	A
金光八尾中学校高等学校IAC	濱澤 吉希	高2	B
金光八尾中学校高等学校IAC	小滝 彩郁	高2	C
金光八尾中学校高等学校IAC	杉田 遥奈	高2	D
金光八尾中学校高等学校IAC	上野 舞香	高2	E
金光八尾中学校高等学校IAC	関 佳恵	高2	G
金光八尾中学校高等学校IAC	芝下 隼矢	高1	H
金光八尾中学校高等学校IAC	縄田 壮佑	高1	I
金光八尾中学校高等学校IAC	二俣 善紀	高1	J
金光八尾中学校高等学校IAC	森本 佑輝	高1	K
金光八尾中学校高等学校IAC	梅岡 瑞季	高1	L
金光八尾中学校高等学校IAC	福住 小雪	高1	M
金光八尾中学校高等学校IAC	本田 あゆみ	高1	N
金光八尾中学校高等学校IAC	綱谷 優	高1	O
金光八尾中学校高等学校IAC	池 知恵	高1	P
金光八尾中学校高等学校IAC	白坂 知恵	高1	Q
金光八尾中学校高等学校IAC	牧野 翔太	高1	R
金光八尾中学校高等学校IAC	魚山 理恵	高1	S
金光八尾中学校高等学校IAC	水田 夏乃瑚	高1	A
金光八尾中学校高等学校IAC	北尾 明日香	高1	B
金光八尾中学校高等学校IAC	日下部 瑞穂	高1	C
金光八尾中学校高等学校IAC	木下 七海	高1	D
金光八尾中学校高等学校IAC	小阪 直輝	中1	E

グループ A ~ E → 教室① インターアクター116

グループ F ~ J → 教室② 留学生 4

グループ K ~ O → 教室③ 顧問 16

グループ P ~ S → 教室④ 保護者 2

ロータリアン 47

ローターアクト 4

講演者 1

講演者スタッフ 9

事務局 4

総計 203

年次大会について

浪速高等学校 2年 三村 和嵩

野田沙良氏の講演『国境を越えて、思いやりあう』を聞かせていただき、フィリピンの貧困問題の現状を知りました。1日1ドル以下で生活しなければならない家庭があるという現状を知り、今の自分が何不自由なく生活できていることに気付かされました。もし、私たちがそのような環境におかれたらどうなるか考えたとき、私は1ヶ月も生きていられる自信がないというのが正直な気持ちです。

講演で学んだ後は、グループワークで家計簿作成ゲームをしました。家庭のモデルはフィリピンの貧しい家庭です。月6,000円という収入でやりくりしなければならない家庭もあると知り驚きました。日本では考えられないことです。いざ家計簿作成を始めると、様々なアクシデントにみまわれ、少ない収入の中でやりくりすることは難しいと感じました。ゲームだったので気楽にできたのですが、実際に「こんな生活を送ってみろよ」と言われると、今の豊かな生活に慣れてしまっているのも、そう簡単にできるものではないと思います。しかし、今の自分にできることがあるならば、少しでも助けになりたいと強く思いました。グループワークの後は、フィリピンの子どもたちに文房具の寄付をするために梱包を行い、「頑張って!!」というようなエールを送るメッセージカードを同封しました。

この年次大会を通して、フィリピンの子どもたちが何不自由なく勉強できるようになることを心より願いながら、今後も積極的にボランティアを続けていきたいと改めて決意しました。

ホストクラブの金光八尾中学校・高等学校の皆さんとスポンサークラブの八尾ロータリークラブ様、貴重な経験や学習の機会を頂き、有難うございました。



年次大会を終えて

金光八尾高等学校 2年 清水 皓平

平成26年11月9日(日)に金光八尾中学高等学校においてRI第2660地区インターアクト年次大会が開催されました。今年度は過去最多となる7校のインターアクトクラブ、そしてロータリークラブの方々をはじめたくさんの方が参加されました。

当日は、台湾での海外研修のDVDを觀賞し、続いて特定非営利活動法人アクセス事務局長の野田沙良さんに、「国境を越えて、思いやり合う」というテーマで講演をしていただきました。講演では、ゴミ捨て場周辺のスラム街に暮らす若い女性や幼い子供たちの生活状況、そして貧富の差など、我々には受け入れがたい現実を語って下さいました。そして午後からは、グループごとに分かれて「家計簿作成ゲーム」を行いました。これは、日本での一般的な家計簿と、フィリピンの現状の生活の家計簿を作成し比較してみるというものです。フィリピンでは物価が安いとはいえ、1ヶ月の所得に対する生活費の割合が想像以上に高かったことに驚きました。そして今、自分たちがいかに恵まれた環境の中で生活しているかを痛感しました。

今回のインターアクト年次大会は「～あなたの善意を子供達の未来へ～」というテーマで、フィリピンの恵まれない子供たちのために各校でそれぞれ集めた鉛筆やボールペン・ノートなどの文房具とメッセージカードを、アクセスのスタッフの方々と協力して一つ一つ小分けして梱包していききました。数百個ほど仕上げることができました。

また、今回の年次大会で、インターアクターのモットーである「国際奉仕」に微力ではありますが貢献できたのではないかと感じました。これからも息の長い奉仕活動を続けていきたいと思えます。

ホストクラブの八尾ロータリークラブの皆様方、各顧問の先生方、NPO法人アクセスの方々ありがとうございました。



年次大会報告

金光八尾中学高等学校インターアクトクラブ顧問 前田裕子

今年度の年次大会は、インターアクトクラブの活動目的である「国際理解と社会奉仕」を実践することを目標としました。メインテーマについては、インターアクター・八尾ロータリーの方々・顧問が一緒になって議論を重ね「あなたの善意を子供達の未来へ」というテーマが決まりました。また、八尾RCの例会で卓話をされたNPO法人アクセスの野田さんも紹介して頂きました。

11月9日(日)金光八尾中学高等学校で年次大会が開催され、参加人数は203名でした。記念講演では、NPO法人アクセスの野田沙良さんが自分の考え方や生き方について、またフィリピンの貧困問題に取り組むボランティア活動を始めた経緯についてお話されました。生徒たちにとっては、自分の将来や進路について考えるととても身近な体験談だったのではないかと思います。フィリピンに関する紹介は、実際の現地での経験に基づくドキュメンタリーで、特に、スモーカーマウンテンの映像は衝撃的であり、貧困の現状を理解するのに十分すぎるものでした。

午後からのワークショップでは、生徒たちは16グループに分かれ、家計簿作成ゲームに参加しました。「1日1ドル以下で暮らす」ことがどういうことかを疑似体験し、世界の貧困問題への理解が深まったことを期待しています。生活費を考える部分が少し難しかったようですが、お互いに意見を交換し、協力して取り組みました。ゲームの後、生徒たちが文房具を丁寧にラッピングし、フィリピンの小学生達に一生懸命メッセージを書いている姿は印象的で、国境を越えて心の絆が結ばれることを願っています。

これらの活動を通し、世界の子供達が何を感じ生きているのかを理解し、国際社会に目を向け、その中で自分がどのようなことができるのかを考える良い機会となったのではないのでしょうか。プレゼント包装した文房具は、平成27年2月28日NPO法人アクセスのスタッフを通じてフィリピンの小学生に贈られる予定です。多くの方々のご協力により、ダンボール45箱、総重量393kgという想定外の量の文房具が集まり、大変感謝しております。また、金光八尾インターアクトクラブが文化祭で催したバザーの売上金24,611円も寄附

させて頂きました。

最後になりましたが、ホストクラブである八尾ロータリークラブの皆様方、各顧問の先生方、NPO法人アクセスの方々にはご尽力頂きましたことに対し、深く感謝申し上げます。また、ご参加頂きましたすべての皆様方に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



インターアクト年次大会振り返り

2660地区インターアクト委員会 委員長
鮫島武信 (大阪南RC)

2014年11月9日(土) 金光八尾高等学校・中学校にて、泉博朗ガバナー、井川孝三ガバナー補佐、山本和良ローターアクト地区委員長をお迎えして、金光八尾高等学校・中学校インターアクトクラブがホストクラブ(スポンサークラブ 八尾RC)となり、インターアクト年次大会開かれました。

インターアクター116名、顧問16名、保護者2名、ロータリアン47名、留学生4名、ローターアクター4名、事務局4名に、NPO法人アクセス10名を加えて、総勢203名のエントリーを得て盛大に行われました。

今年の年次大会では、NPO法人アクセスの協力により、フィリピンの恵まれない少年少女に、文具を送ることを行事の柱としていました。各校のインターアクトクラブでは、各学校でそれぞれが文具を集める活動を、事前に行いました。

豊かな日本で不自由無く暮らす自分達が、つい粗末に扱ってしまう文房具でも、集めるとなると、いつどこでどのようにして、クラスメートの協力は得られるのか、それぞれの工夫と実行が必要であったことでしょう。

アクセスの野田沙良事務局長の講演はどうだったでしょうか。フィリピンのスモークマウンテンなどの恵まれない地域の子供たちが働きながら生きていかざるを得ない苦しい生活環境、その中でも笑顔を忘れずに暮らす子供たち。我々が彼らに対して何をすることができるのかを考えさせられる内容でした。高校時代に自分は何のために生きていくのかを真剣に考え続けた演者。考えても悩んでも答えの出ない演者。ある日見た1本の映画。それは単なる一つの出合いであったでしょう。出合いは、それまでの一人一人の生き方、考え方の中で、真剣に生きていけば、必ず皆に何処かで何時か訪れるものと、考えます。

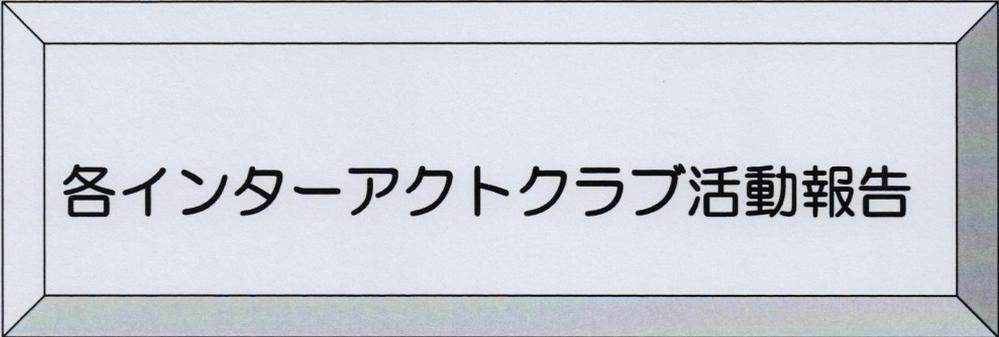
午後からのシュミレーションでは、病気や舟の故障修理などの突然の出費の発生など、実際にどのように暮らしていけば良いのか、当惑せざるを得ない状況を、インターアクターに実感させるように工夫された内容でした。グループで話し合い、何かの結論をひねり出す。それは、一人では生きていけない全ての人間の永遠の課題です。

最後に、皆が苦労して集めた文房具を、ラッピングしました。ラッピングに思い思いのメッセージを書き込むことで、物だけを送るのではなく、気持ちも一緒に届けることができれば、たとえそれが細かい繋がりであっても、人は一人で生きていくのではないとの証となると考えます。

当地区の全インターアクター達が一同に会した年次大会。奉仕は、他人のために行うのではなく、最後は自分のために一人一人が進んで行うものであることを、再認識できた一日でした。

2660地区の全インターアクターと顧問の先生方に感謝します。





各インターアクトクラブ活動報告

清風中学校・高等学校



1975年に大阪南ロータリーの提唱で、英会話サークルだったESSを母体として設立されたから、まもなく40周年を迎えることとなります。OBは250名を超えました。

現在の清風学園インターアクトは、高校生14名、中学生9名の、計23名で活動しています。部員の所属学年が、六か年一貫コースの高2と中2に集中しているため、日常の活動は中高で別々になってしまいます。全体で活動するのは行事の時だけというのが現状です。

日常継続的な活動は現在休止中で、地区合同の行事と文化の他は、大阪南RACの活動に相乗りさせていただいています。

6月は地区の新人歓迎会に参加。初めての仲間、半年ぶりに会う仲間との交流しました。

7月はRACが主催している献血活動に合流。夏の日差しの中、大阪駅前前で献血を呼びかけ、高校生部員は献血もしてきました。

8月の海外研修には、高校生7名で参加しました。台湾のインターアクトとの交流を通して、彼らの社交性、企画力、そして会話力に大いに刺激を受けて帰ってきました。

9月の文化祭では、模擬店をするかわら、以前からずっと続けている盲導犬募金と、学友会と共同で続けている『アジアへ井戸を』の募金活動を行いました。

10月には四天王寺インターアクトと合同で、赤い羽根の街頭募金に参加。昨年を上回る募金を集めることが出来ました。

11月はRACが主催している大阪湾再生プロジェクトに合流し、淀川の清掃に参加しました。予想を超えるゴミの量に驚きました。

相乗りが多い現状ですが、今後は日常的な活動も何か始めて、より充実した活動を目指して行きます。



大阪桐蔭中学校・高等学校



大阪桐蔭中学高等学校インターアクトクラブは、1983年秋に大東ロータリークラブの提唱で発足しました。部員は中学生 15 名、高校生 27 名の合計 42 名です。

※青い鳥感謝祭

大東市にある障害者施設の青い鳥工房で行われたお祭りのお手伝いとお祭りに参加される障害者の方の付き添いをしました。お手伝いを終え、別れ際に味わうことができました。また、機会があれば参加したいと思います。

※秋の野鳥観察・勉強会

ローターアクトさんの主催により、大阪南港で野鳥観察及び自然環境を守る勉強会に参加しました。大阪にはたくさんの種類の野鳥が数多くいます。その野鳥を双眼鏡で観察しました。また、野鳥園の方からのお話を聞き、野鳥を守るための環境整備、野鳥と人の共存を図ることの大切さを改めて感じました。

※早朝清掃活動

早朝の 7 時 45 分に登校し、学校の本館・東館の周辺通学路を定期的に清掃しています。道にはたくさんのゴミが落ちており、軍手をはめてゴミを拾います。近隣住民の方々に感謝された時には、一日の始まりがとてもすがすがしい気分になります。今後もより一層地域の清掃美化に努めたいと思います。

※あしなが学生募金

11 月 3 日の文化祭の日にあしなが学生募金活動を行いました。病気や災害などによって親を亡くした子供達への教育支援金として、集めたお金を使って頂きます。本館、東館の正門で文化祭の来場者の方や全校生徒に呼びかけ、皆さんのあたたかい御支援のおかげで 29,197 円集めることができました。

※例会

学校の会議室へ提唱の大東ロータリークラブの先生方にお越し頂き、毎年 6 月に例会を開いています。私たちがこの 1 年取り組んできた活動を発表します。また、大東ロータリークラブの会長さんから卓話を頂きました。



浪速中学校・浪速高等学校



普段の主な活動は、校内および駅周辺などの校外の清掃活動です。掃除を続けるごとに私たちの使っている道のゴミが減っていき、だんだんキレイになっていく様子を見て嬉しくなりました。また地元の方々にも喜んでいただけただけなので、とてもやりがいを感じます。

6月には新入生歓迎会に参加しました。今年度は天王寺七坂におけるウォークラリーや落語がありました。午前中のウォークラリーは炎天下だったので、かなり暑かったのですが、それをなんとか乗り越え、他の学校の方とも仲を深めることができたので良かったです。午後には初めて落語を間近で聞くことができたので、楽しい時間を過ごせました。



次に7月に難波周辺で行われた献血の呼びかけに、本校のインターアクトクラブから3名参加しました。そこでは、初めてのティッシュ配りを経験したのですが、配ることだけに集中してしまい、積極的に呼びかけることができず、なかなか難しいと思いました。また、8月上旬に行われた大阪府立海洋センターにおけるニコニコキャンプに参加しました。

一緒にダンスやゲームをしたり、みんなで協力してイカダを作って漕いだりしました。短い間でしたが、たくさん子どもたちと仲良くでき、なにより楽しい時間を過ごせたので良かったです。



夏休みには、本校から私も含め5名の生徒が台湾における海外研修に参加しました。現地の文化や歴史を学んだり、現地のインターアクターと交流しました。言葉の壁を感じながらも、なんとかコミュニケーションをとることができ、これらの経験は一生忘れることのない思い出となりました。

9月の文化祭では、8月に起こった広島土砂災害のための募金活動を行いました。一日でも早く復興できるように願いを込めて実施し、たくさんの方々のご協力のおかげで、三万七千六百円もの金額が集まりました。以上が今年度の活動です。現在の主な活動である募金や清掃活動をはじめ、これからも様々な活動に参加し、日々精進していきたいと思えます。

四天王寺高等学校・中学校



写真①

四天王寺高等学校中学校インターアクトクラブの活動報告をさせていただきます。

私たちは主に毎週火曜日と金曜日の朝、学校周辺の清掃活動、金曜日のお昼には例会を行っています。朝の清掃活動ではボイ捨てされている多くのゴミを見るとやりきれない思いをすることもありますが、部員みんなで協力してきれいになったあとは、とてもすがすがしい気持ちになります。

写真②

今年の新入生歓迎会ではホストを務めさせていただきました。当日は気温が高く、天王寺七坂のウォークラリーで急な坂道を登るのが大変でしたが、グループのリーダーとして、私たちの学校周辺をグループの皆さんに紹介することができて、とても嬉しかったです。

毎年7月には、大阪天王寺ロータリークラブの皆さまとの交流として、ボーリング大会を行っています。ロータリーの方々和我们部員とでグループに分かれてスコアを競うのですが、ロータリーの皆さんはどなたもボーリングがお上手で私たちにも優しく教えてくださいます。

写真③

今年8月の海外研修旅行で台湾に行き、現地のインターアクターと交流しました。台湾の方々はとても友好的で現在も連絡を取り合っています。お互いの国や文化を理解して国際親善につながったと思います。

写真④

9月の文化祭では、例年と同様に”Children”という店名でフリーマーケットを催しました。同時に、世界の恵まれない女の子についてのポスターを掲示し、お客さまに見ていただきました。世界には、学校に通いたくても通えない子どもがいまだにたくさんいるということをみなさんに知ってもらうきっかけを作れたように思います。

写真⑤

10月には区役所の婦人会の方々、そして清風高校の皆さんと合同で赤い羽根の共同募金の活動をしました。グループに分かれて街頭で呼びかけをし、たくさんの方々募金をしていただきました。

そして3月には卒業された先輩方の送別会を開き、ビンゴゲームをしながら楽しい時間を過ごしています。また、もちろん年次大会を通して、他校の皆さんとの交流を深めています。これからも今まで以上に、活動範囲を広げて、地域社会の発展に少しでも貢献できればと考えています。今後も四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブをどうぞよろしくお願い致します。



金光八尾中学校・高等学校



金光八尾インターアクトクラブは、28名の部員で活動しています。基本的に、毎週土曜日の放課後に例会を開くことになっています。最初の活動は「挨拶運動」です。各学期に生徒会と共に早朝より学校の玄関で「お早うございます」と元気に挨拶をします。

6月1日に、四天王寺高等学校・中学校で実施された新入生歓迎会に参加しました。当日は行動班に分かれて、天王寺七坂でのウォークラリーを行い、天王寺界隈の有名な寺社仏閣を巡りました。古い町並みや狭い路地など、改めて大阪の新たな一面を発見できて、とても有意義な時間を過ごすことができました。

7月23日～25日に夏期奉仕活動を実施しました。学校の前を流れる玉串川周辺の清掃活動で、学校創設以来続けられており、今年で30年目となります。部員が活動を企画し、道具の管理・当日の監督を行い、高校1年生がクラスごとに川底に沈むゴミや川岸の草を刈り取ります。7月23日(水)には、八尾RCより会長・幹事・青少年ご担当の方々にもご参加頂きました。

8月5日～8日台湾への海外研修に金光八尾高校から5名参加させて頂きました。初めて訪れる異国の地に足を踏み入れるのは不安もありましたが、充実した日々を送ることができました。台北市内の観光や台湾のインターアクトの学生と数時間街頭に立ち、レシートを集め「植物状態の人を助けるため」のボランティア活動に参加しました。

9月の文化祭では、展示とバザーを行いました。八尾ロータリークラブの方々にバザーの品を提供して頂き、大成功を収めました。バザーで得た売上金24,611円は、全額フィリピンの恵まれない子供たちのために寄附しました。様々な活動を通じて国際支援活動に貢献したいと思います。

11月9日(日)本校で年次大会を開催し、「あなたの善意を子供達の未来へ」というテーマでNPO法人アクセスの野田沙良さんとスタッフの方々とフィリピンの貧困問題について考えました。「国際理解と社会奉仕」を実践することができたと思います。

11月中旬には秋期奉仕活動を実施しました。中学1年生を対象に玉串川の周辺や近隣の公園の清掃を行い、たくさんの落ち葉を拾い集め、環境美化に取り組みました。

12月6日(土)RI2660地区の地区大会に出席させて頂きました。RI会長賞を頂き、大変うれしかったです。小椋桂さんのコンサートも素晴らしかったです。

12月24日終業式の後、生徒会と協力して献血啓発活動を行いました。部員の多くも献血ボランティアに参加しました。

金光八尾インターアクトクラブ様々な活動を通じて社会に貢献できる取り組み実践していきたいと思っています。



相愛中学校・高等学校



私たち相愛インターアクトクラブの部員は、高校・中学ともに生徒会執行部が中心となっており、それぞれ七名ずつ計十四名で活動しております。

それでは、活動の報告をさせていただきます。活動の第一歩目となったのが六月に行われた四天王寺学園で行われた新入生歓迎会です。普段接することのない他校の子たちとウォークラリーをし有意義な時間を過ごすことが出来ました。

七月には、梅田の街頭に立ち献血活動の呼びかけをしました。年齢が満たしておらず私たち自身献血ができなかったのですが、ティッシュやうちわ配りなど呼びかけをした結果たくさんの方に献血をして頂きました。

また、前年度インターアクトの委員長をされていた小泉様と今年委員長をされる小浦様の歓送迎会をしました。和やかな雰囲気の中、ケーキを頂きながら楽しい時間を過ごすことが出来ました。

八月には、本校から五名台湾海外研修に参加させて頂きました。現地の方との交流はもちろん海外でのボランティア活動をする機会を得られ貴重な体験をさせていただきました。

九月にはリーガロイヤルホテルで行われます、例会に招待して頂き海外研修の報告を行いました。報告後は、大阪大学の特任教授の方のお話を聞き普段の学校生活とはまた違う経験ができました。

そして、先月五日に行いました、本校の文化祭では海外研修の写真や「セーブ・ザ・チルドレン」についての展示を行い、学校にいらっしゃったお客様や保護者に見ていただくことが出来ました。

また、わたしたちは「街美化」という学校周辺や近くの公園の清掃活動も行っております。本校の周辺はビジネス街ということもありたばこの吸い殻なども多いのでみなさんが気持ちよく歩けるようにと思い、一生懸命ごみを拾っています。

以上が相愛インターアクトクラブの活動報告でした。



大阪国際大和田高等学校



大和田高校は、生徒会を中心にインターアクト活動に取り組んでいます。

5月には緑の募金を行い、総額は5912円となりました。6月に行われた新入生歓迎会では、新しく加盟した本校を温かく迎えていただきました。

また6月には、守口イブニングロータリークラブの皆様が、インターアクトクラブ設立記念式典を行って下さいました。インターアクトの証として、加盟認証状とロータリークラブの鐘を頂き、多くの方がお祝いして下さいました。活動についてのお話や奉仕に対する心得など、大切な話をたくさんして頂きました。



8月には台湾研修に参加しました。忠烈祠や故宮博物院に行き、台湾の歴史にも触れることが出来ました。また、台湾や日本のインターアクターと交流することで、一気に仲間が増えました。帰国後、翌9月の文化祭では、東日本大震災チャリティバザーと文具の回収を行いました。

本校では、各クラブ単位での活動も推進しています。運動系クラブが定期的に地域清掃に取り組んでいるのですが、8月には野球部22名が5日間の東北遠征を行いました。東日本大震災から3年が経過した今、震災について今一度振り返り、今私たちの果たすべき役割や防災について考える機会にもなりました。

現地では被災者のお話を聞き、津波の被害の影響が大きかった沿岸部を訪れました。訪れた農地では、各々がバケツとピッケルを持ち、大きい石を取り除くという復旧作業を行いました。2時間で2mしか進まない現状を目の当たりにし、まだまだボランティアが足りないことを実感しました。

11月には生徒会が中心となり、守口市市民祭りにボランティア参加し、パンフレットの配布や会場案内を行いました。参加希望者を募ったところ、全部で37名になりました。

12月には「大和田クリーンデイ」という清掃活動の中で、地域清掃を行いました。

本校のインターアクトは産声を上げたばかりです。今後とも生徒会を中心に、学校全体で奉仕活動に取り組んでいきたいと考えています。



-----2014-2015-----

R12660 地区

各インターアクトクラブ名簿

清風学園インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒543-0031 大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町 12-16

PHONE: 06-6771-5757 FAX06-6772-3882

SPONSORCLUB: 大阪南ロータリークラブ

ADDRESS: 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 1-12-5 難波室町ビル8階

PHONE: 06-6647-6236 FAX06-6647-6237

FOUNDED: 1975年7月22日

大阪南ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
中村 剛	委員長	鮫島 武信	副委員長	岡田 健	副委員長
片岡 利雄	委員	生形 貴重	委員	生形 貴重	委員
藪本 恭明	委員				

清風学園インターアクトクラブ

《顧問》 中村明夫・高橋達矢・儀満光治

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
内藤 敬太	会長	高2	宮本 知亮		高2
石井京太郎	副会長	高2	長谷部翔吾		高2
飯田 智也	幹事	高2	秋月 優輝		中2
鈴木 晴道	幹事	高2	儀満 光紀		中2
藤澤 聡	会計	高2	小濱 敦月		中2
武 延智		高2	中平雄一朗		中2
大川 達也		高2	春吉 豪		中2
小田 将大		高2	三浦 夏樹		中2
家門 優光		高2	村岡 洵弥		中2
南賀 勇佑		高2	山川 和真		中2
馬場 智治		高2	和田 典悟		中2
平井 彰		高2			

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒574-0013 大阪府大東市中垣中 3-1-3

PHONE: 072-870-1001 FAX072-875-3330

SPONSORCLUB: 大東ロータリークラブ

ADDRESS: 〒574-0046 大阪府大東市赤井 1-2-10 ポップタウン住道本館 4階

PHONE: 072-875-1200 FAX072-875-0590

FOUNDED: 1976年6月8日

大東ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職
空門満也	委員長	東村正剛	委員
中嶋啓文	委員	森岡信晶	委員

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ

《顧問》仲谷浩一・北澤亜紀・浦木道史

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
井上誠子	会長	高2	川端亮		高2
榎木谷海	副会長	高2	入口雅史		高2
高原康平	幹事	高2	沖塩協香		高2
田中愛也	幹事	高2	居相真緒		高2
柳井亮祐	幹事	高2	犬童梨子		高1
渡邊瞳		高2	田村美侑		高1
正木佑芽		高2	樋口朝涼香		高1
張江伊水		高2	寺崎綾乃		高1
稲沢彩樹		高2	大谷真穂		高1
下江敏恵		高2	土居久里子		高1
山下舞美		高2	福村真優		高1
文元遙奈		高2	飯田瑞紀		高1

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
岡田 弥 侑		高1	扇 谷 拓 海		中2
田 島 隼 人		高1	山 本 慧		中2
阿 部 光 佑		中3	福 山 未 夕		中1
池 上 耀 一 郎		中3	北 村 七 海		中1
澤 田 有 矢		中3	木 村 遥		中1
木 元 友 理 香		中2	高 橋 凜 々 子		中1
松 井 春 佳		中2	野 上 莉 湖		中1
末 田 晃 生		中2	橋 本 碧		中1

全国大会出場選手

学年	氏名	役職	学年	氏名	役職
高1	岡田 弥 侑		高1	扇 谷 拓 海	
高1	田 島 隼 人		高1	山 本 慧	
中3	阿 部 光 佑		中3	福 山 未 夕	
中3	池 上 耀 一 郎		中3	北 村 七 海	
中3	澤 田 有 矢		中3	木 村 遥	
中2	木 元 友 理 香		中2	高 橋 凜 々 子	
中2	松 井 春 佳		中2	野 上 莉 湖	
中2	末 田 晃 生		中2	橋 本 碧	

全国大会出場選手

全国大会出場選手

学年	氏名	役職	学年	氏名	役職
高1	岡田 弥 侑		高1	扇 谷 拓 海	
高1	田 島 隼 人		高1	山 本 慧	
中3	阿 部 光 佑		中3	福 山 未 夕	
中3	池 上 耀 一 郎		中3	北 村 七 海	
中3	澤 田 有 矢		中3	木 村 遥	
中2	木 元 友 理 香		中2	高 橋 凜 々 子	
中2	松 井 春 佳		中2	野 上 莉 湖	
中2	末 田 晃 生		中2	橋 本 碧	

浪速中学校・浪速高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒558-0023 大阪府大阪市住吉区山之内 2-13-57

PHONE: 06-6693-4031 FAX06-6693-6511

SPONSORCLUB: 大阪帝塚山ロータリークラブ

ADDRESS: 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町 2-3-5 藤和シティスクエア503号室

PHONE: 06-6628-0450 FAX06-6628-0451

FOUNDED: 1982年4月1日

大阪帝塚山ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
小池 貢	委員長	高井道弘	副委員長	田中尚寛	委員

浪速中学校・浪速高等学校インターアクトクラブ

《顧問》伊藤富樹・阪本絢野・安賀真生

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
椿原芳野	会長	高3	藤吉朋美		高2
相良有香	副会長	高3	大杉愛		高2
神田諒汰	幹事	高2	清水愛海		高2
八木花之香	幹事	高2	檜内友		高2
三宅汐音	会計	高3	山尾菜々香		高2
藤井彩		高3	竹内真帆		高2
広瀬翔一		高3	泉本莉那		高1
山中優花		高3	鬼頭さくら		高1
河村奈摘美		高3	林直進		高1
白石貴大		高2	相良健太郎		高1
三村和嵩		高2	當山虎太郎		高1
泉里咲		高2	吉野美和		高1

四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒543-0051 大阪府大阪市天王寺区四天王寺 1-11-73

PHONE: 06-6772-6201 FAX06-6773-4113

SPONSORCLUB: 大阪天王寺ロータリークラブ

ADDRESS: 〒543-0055 大阪府大阪市天王寺区悲田院町 8-11 新和興産ビル 302 号

PHONE: 06-6772-5816 FAX06-6779-7956

FOUNDED: 1983 年 3 月 17 日

大阪天王寺ロータリークラブ インターアクト委員会

氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職
土屋 篤	委 員 長	水取孝司	副委員長	阪 広久	委 員

四天王高等学校・中学校インターアクトクラブ

《顧問》岡宏治・西尾正英・梶本康子・松本真奈

氏 名	役 職	学 年	氏 名	役 職	学 年
鳥 居 礼 奈	会長	高 3	森 川 亜 海		高 2
大 川 桃 佳	幹事	高 3	山 本 真 央		高 2
高 畑 祐 香	会計	高 2	岡 本 麻 聖		高 2
大 橋 明 里		高 3	熊 谷 朱 音		高 2
菱 谷 桃 子		高 3	川 端 夢 子		高 2
小 山 里 緒		高 2	高 畑 祐 香		高 2
亀 田 彩 子		高 3	石 田 杏 奈		高 2
大 野 杏 菜		高 2	伊 藤 智 咲		高 2
岡 本 純 奈		高 2	西 原 茉 那		高 2
鐘ヶ江杏子		高 2	中 本 叶 望		高 2
尾 縄 美 樹		高 2	西 村 明 倫		高 2
津 田 莉 沙		高 2	宏 月 章 乃		高 2
森 岡 美 稀		高 2	澤 結 花		高 1

金光八尾中学校・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒581-0022 大阪府八尾市柏村町 1-63

PHONE: 072-922-9162 FAX072-922-4496

SPONSORCLUB: 八尾ロータリークラブ

ADDRESS: 〒581-0006 大阪府八尾市清水町 1-1-6 八尾商工会議所 208 号室

PHONE: 072-991-2129 FAX072-924-0010

FOUNDED: 1987年7月29日

八尾ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
今西敦之	委員長	西秀樹	副委員長	松井良介	委員
笠井実	委員	橋本雄司	委員	山本義治	委員
中島孝夫	委員	田中康正	委員	宮川清	委員

金光八尾中学校・高等学校インターアクトクラブ

《顧問》前田裕子・金崎桂悟・片島哲哉・堀口智哉

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
上野舞香	会長	高2	森本佑輝		高1
清水皓平	幹事	高2	梅岡瑞季		高1
本田創史郎		高3	本田あゆみ		高1
井上裕貴		高3	福住小雪		高1
岡本磨実		高3	綱谷優		高1
川瀬恵		高3	池知恵		高1
濱澤吉希		高2	白坂直也		高1
重富希沙来		高2	牧野翔太		高1
杉田遥奈		高2	魚山理恵		高1
関佳恵		高2	水田夏乃瑚		高1
小滝彩郁		高2	北尾明日香		高1
芝下勇矢		高1	日下部瑞穂		高1
縄田壮祐		高1	木下七海		高1
二俣善紀		高1	小阪直輝		中1

相愛中学・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町 4-1-23

PHONE: 06-6262-0621 FAX06-6262-0534

SPONSORCLUB: 大阪ロータリークラブ

ADDRESS: 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-68 リーガロイヤルホテル 418 号室

PHONE: 06-6441-7930

FOUNDED: 2003 年 9 月 5 日

大阪ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
小浦芳生	委員長	山中直理	副委員長	錢高丈善	副委員長
井戸剛	委員	奥田吾朗	委員	北村寛治	委員
小泉祐助	委員	山本章弘	委員		

相愛中学校・高等学校インターアクトクラブ

《顧問》 杉本肇子・小林博則

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
町田祐季子	高校会長	高3	吉倉はなこ		中3
大土翼	中学会長	中3	森定里菜		中3
糸岡蘭		高3	松本夏葵		中3
川上莉奈		高3	光藤希実		中3
千原美紀		高3	廣岡知佳		中2
川崎奈央子		高3	松浦華奈		中2
上田楓		高3	笠真菜		中2

大阪国際大和田中学校・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒570-8555 大阪府守口市藤田町 6-21-57

PHONE: 06-6904-1118

SPONSORCLUB: 守口イブニングロータリークラブ

ADDRESS: 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アゴラ大阪守口 5F

PHONE: 06-6995-7440

FOUNDED: 2014年4月1日

守口イブニングロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職
山本 大	青少年奉仕担当委員長	福田 治夫	国際奉仕委員会委員長

大阪国際大和田中学校・高等学校インターアクトクラブ

《顧問》松川 稔

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
加藤 佳那	会長	高2	山本 明子		高2
遠藤 幹夫		高2	山本 涼乃		高1
羽室 真由佳		高2	上田 彩音		高1

RI 第2660地区 インターアクトクラブ

ローテーション表(予定)

2015.1.24

年度	年次大会当番校 新入生歓迎会	海外研修当番	スクラム当番校
2014-15	金光八尾 八尾RC	大阪桐蔭 大東RC	浪速 大阪帝塚山RC
2015-16	清風 大阪南RC	相愛 大阪RC	四天王寺 大阪天王寺RC
2016-17	大阪桐蔭 大東RC	浪速 大阪帝塚山RC	大阪国際大和田 守ロイブニング RC
2017-18	相愛 大阪RC	四天王寺 大阪天王寺RC	金光八尾 八尾RC
2018-19	浪速 大阪帝塚山RC	大阪国際大和田 守ロイブニング RC	清風 大阪南RC
2019-20	四天王寺 大阪天王寺RC	金光八尾 八尾RC	大阪桐蔭 大東RC
2020-21	大阪国際大和田 守ロイブニング RC	清風 大阪南RC	相愛 大阪RC
2021-22	金光八尾 八尾RC	大阪桐蔭 大東RC	浪速 大阪帝塚山RC

編集後記

インターアクトクラブには毎年定まった行事があり、行事のたびに過年度の経験を思い出しながら、インターアクターと共に準備および活動を行っています。

本年度は、6月1日に四天王寺高校にて新入生歓迎会が開催されました。上町台地を舞台に四天王寺七坂を巡るウォーキングラリーや天王寺詣りを題材とした落語を鑑賞するなど、大阪の歴史が感じられる内容でした。また、8月5日～8日の日程で台湾台北市内を中心に海外研修が実施されました。今回の特徴としては、現地インターアクターとの交流だけにとどまらず、台北駅周辺で募金活動を実施したことです。インターアクター達は同じ目的に向かって協力し合いながら楽しい時を過ごせたようです。そして、11月9日には金光八尾高校にて年次大会が開催されました。各校インターアクターによる一年間の活動報告では、各学校で独自の活動が展開されていて、大変興味深い内容でした。午後には、フィリピンの恵まれない家庭の状況を学習し、フィリピンへの文房具援助を行う意義について再確認できたのではないのでしょうか。

スクラムには、さまざまな活動・体験を通じて感じたことや学んだことが率直に書かれています。これらを見返すとき、その時々記憶が鮮明に思い出されることでしょう。そして、これからもインターアクトの目的である国際理解と奉仕の精神を胸に、これまでの活動で得た知識や経験を日々の実践に活かしてくれることを願っています。

最後になりましたが、このスクラムを編集、発刊するにあたりご協力頂きましたロータリアンの皆様、各校顧問の先生方、ガバナー事務局の皆様には厚くお礼申し上げます。

浪速高等学校・中学校インターアクトクラブ

顧問 伊藤 富樹
阪本 絢野
安賀 真生

発行 R.I 第 2660 地区インターアクト委員会
担当校 浪速中学校・浪速高等学校
編集者 鮫島 武信 (地区委員長)
発行日 2015 年 3 月
印刷 大成美術印刷株式会社



